

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名：福島県 土木部

事業の名称：県中都市計画道路
郡山駅庚坦原線整備事業

実施都市名：郡 山 市

事業の目的

県中都市計画道路郡山駅庚坦原線は、JR郡山駅と郡山市西部を結ぶ延長約8kmの幹線道路であり、駅、市役所、学校、公園、運動施設の公共施設や商業施設が集積しています。JR郡山駅から国道4号までの本事業区間には商業施設が集積し、交通量が多いうえに、バスやタクシー、荷捌きトラックなどの停車により、慢性的な交通渋滞が発生し、円滑な交通の阻害となっており、歩道内では、障害物が歩行者の通行の妨げになっていました。これらの問題を解消するとともに、郡山駅前のシンボルロードとして、地元商店街のアーケード改修と併せ、中心市街地の活性化に寄与する整備を実施しました。

事業概要

事業名：県中都市計画道路 郡山駅庚坦原線整備事業

路線名：郡山駅庚坦原線

事業箇所：郡山市駅前二丁目～郡山市大町一丁目

事業延長：0.35km

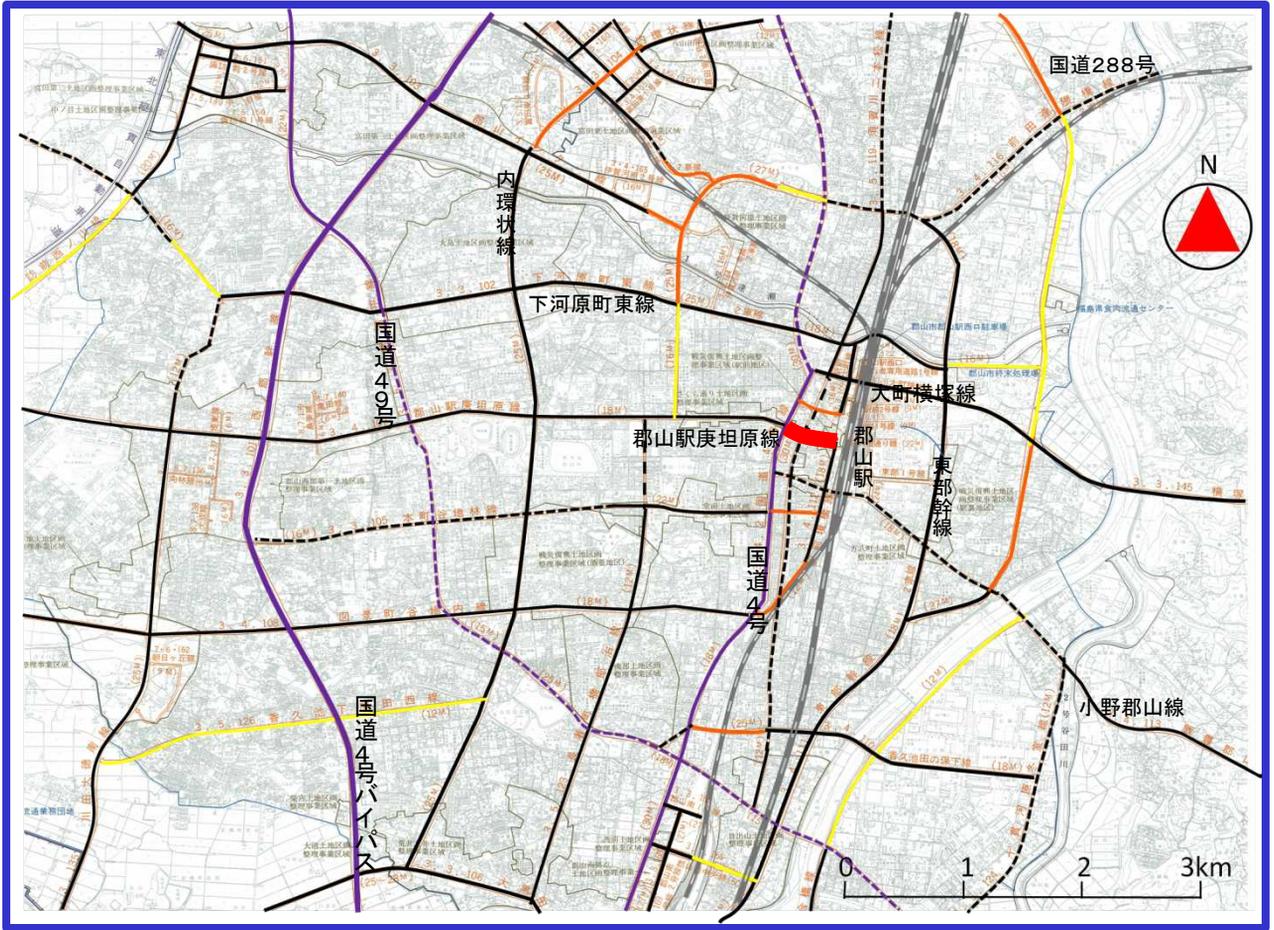
幅員：30m(4車線)

総事業費：約14.8億円

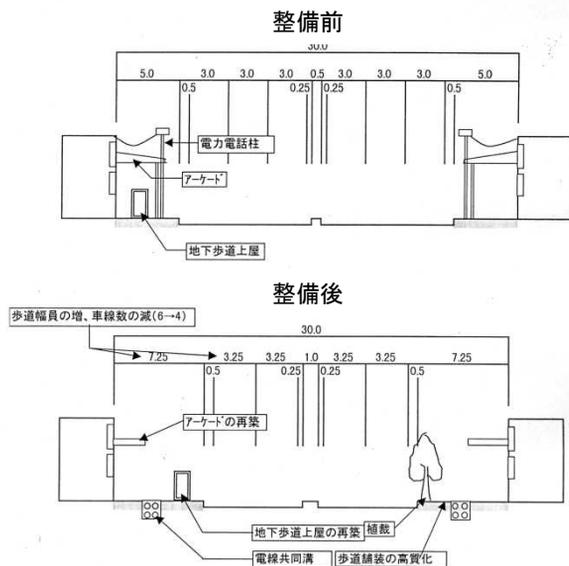
事業期間：平成13年度～平成18年度

本事業は、郡山駅前から国道4号までの350m区間を整備したものです。当該区間は並行する大町横塚線に交通量を転換し、車線を6車線から4車線に減らすことで、バスやタクシー及び荷捌きスペースを整備し、交通の秩序化を図りました。また、歩道のバリアフリー化と電線類の地中化を実施し、商店街と協力して整備することにより、歩行空間の快適性を向上させました。

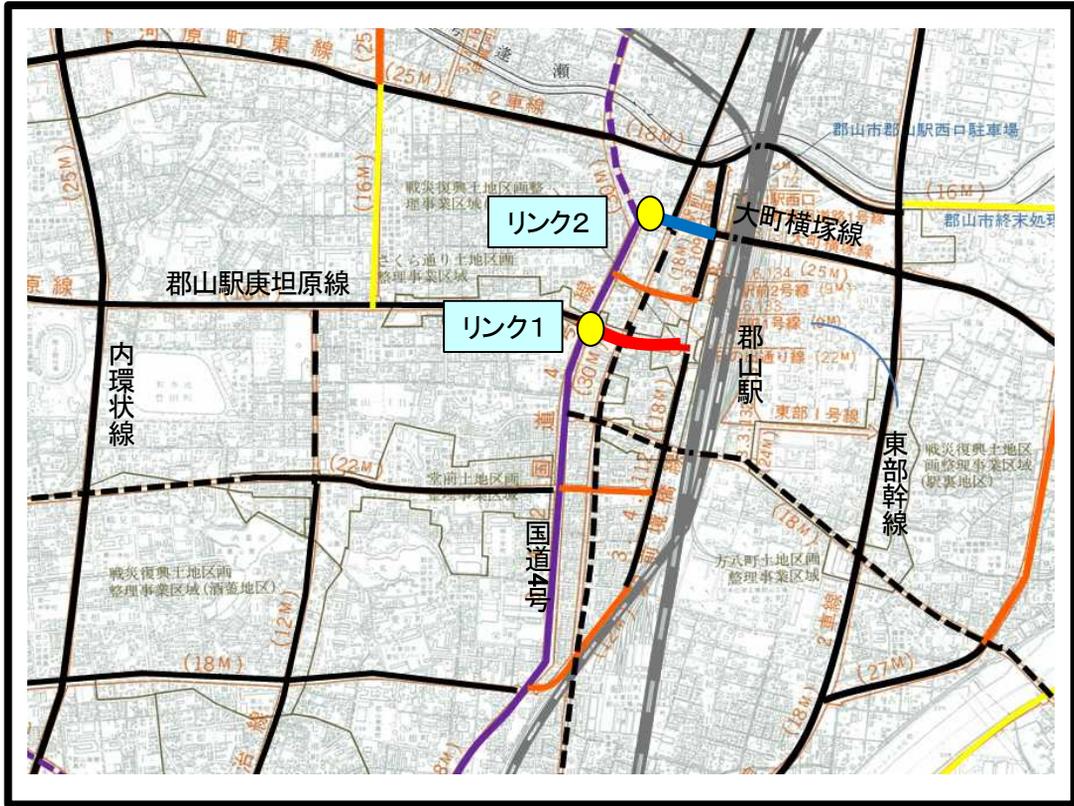
事業位置図



全体図(平面図・横断図)



郡山駅庚坦原線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 県中都市計画道路
郡山駅庚坦原線整備事業
路線名: 郡山駅庚坦原線
事業箇所: 郡山市駅前二丁目
～郡山市大町一丁目
事業延長: 0.35Km
幅員: 30m(4車線)
総事業費: 約14.8億円
事業期間: H13～H18年度

○交通量調査結果

供用前 平成17年3月24日
供用後 平成18年9月20日
リンク1)
交通量 17,414台→14,257台
旅行速度 9.5km/h→21.0km/h
リンク2)
交通量 0台→12,213台
旅行速度 0km/h→10.9km/h

「整備効果」

- 駅前大通りの交通量18%減少
- 旅行速度の向上
駅前大通り 9.5km/h→21.0km/h
大町横塚線 10.9km/h
- 最大渋滞長の解消
駅前から国道4号 320m⇒230m
国道4号から駅前 290m⇒230m



事業前: H15.12



事業後: H18.7

事業前写真

平成15年12月撮影



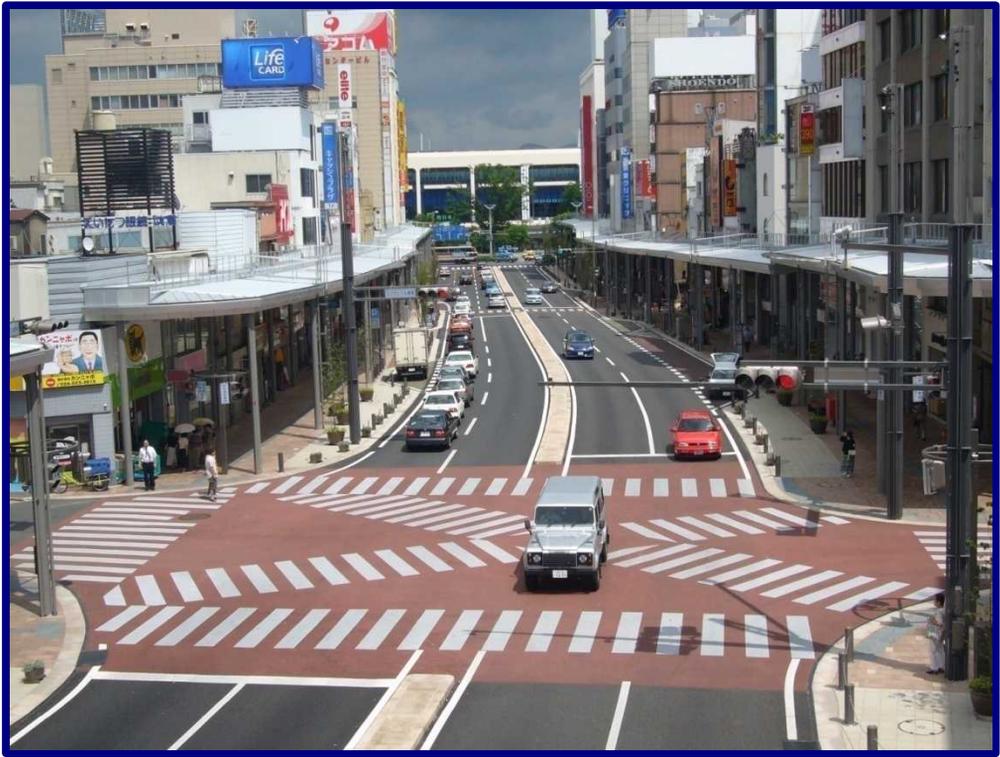
平成15年9月撮影

平成15年12月撮影



事業後写真

平成18年7月撮影



平成19年5月撮影

平成18年7月撮影



平成19年5月撮影

平成18年8月撮影

